

令和2年度 第3回 天竜川上流 流域治水協議会を開催

天竜川上流域全体のあらゆる関係者が協働して行う持続可能な治水対策を、
「天竜川上流 流域治水プロジェクト」として策定・公表するため、最終取りまとめ(案)を提示

日時：令和3年3月4日（木）16:20～
会場：いなっせ5F 会議室501～503
開催方式：対面とWEB会議の併用
出席：諏訪・上伊那・下伊那圏域の22市町村
林野庁中部森林管理局、長野県
国土交通省
天竜川上流河川事務所
天竜川ダム統合管理事務所
三峰川総合開発工事事務所

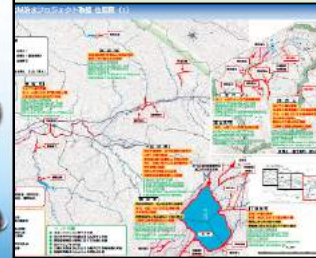


15市町村から市町村長ご本人が出席



天竜川上流河川事務所
伊藤事務所長挨拶

天竜川上流流域治水プロジェクト最終取りまとめ(案)



取り組み一覧表
※フォローアップ用



パンフレット ※公表・PR用



国土交通省取りまとめ ※国交省公表用



WEBを活用した協議会の様子

協議会での意見を反映し「天竜川上流 流域治水プロジェクト」を策定・公表

令和2年度 第3回 天竜川上流 流域治水協議会を開催

各市町村の取組事例紹介

松川町

みやした ともひろ
宮下智博 町長



松川町では、平成26年度より健全な水循環系の再生、水資源の有効利用及び総合的な治水対策の一環として、宅地内の雨水の有効利用及び流出防止を図るための雨水貯留施設（雨水タンク）の設置に対し補助金を交付している。

流域治水の考えを進めていく中で、この取組が大切な意味を持ってきたと確信している。

【長野県生活排水課長】

雨水貯留施設の設置については、下水道の事業計画区域内では国の間接補助制度があるので、是非活用していただきたい。また、令和3年度からは新たな雨水貯留施設設置への補助もあると聞いているのでそちらも活用いただきたい。

【長野県河川課長】

県としても各戸貯留の取組を進めて行きたいと考えている。交付金等を活用し多くの市町村でも進めていただきたい。

中川村

みやした たけひこ
宮下健彦 村長



中川村の小和田地区は、狭窄部に挟まれており、常に水害の危険にさらされている。

流域治水の取組である水害に強い地域づくりと地区の将来を見据えた農地集約、圃場の大型化を同時に目指すために、農地と宅地の嵩上げや最新の技術を取り入れたスマート農業を導入し、安定的な地域を創出することを目的とした小和田地区の基盤整備事業を関係機関と連携して進めていく。

【天竜川上流河川事務所長】

中川村の事例は国の治水対策事業とも密接に関わる事業なので、今後も中川村と連携しながら治水事業に取り組んでいきたい。

茅野市

茅野市長 代理
(建設関連事業推進課 鷹野課長)



茅野市では産学公連携の取組として、低消費電力・長距離・無線通信技術の特徴を活かしたLPWA水位計を、茅野市の中小河川を中心に42箇所を設置している。

LPWA水位計は農業用水路やため池、溪流などの小規模な水路に設置でき、誰でも簡単にスマホやインターネットを経由して水位の情報を得ることができる。

【長野県河川課長】

長野県では一級水系に水位計を設置しているところ。茅野市の取組は県の取組を補完するものでありがたい。今後、研究をさらに進めていただき、流入量予測やため池の運用管理などにも役立てていただきたい。

- ・流域治水プロジェクトは計画ができたところからがスタート。
- ・今後は、地域の防災力向上のため、流域治水について、流域住民への浸透・理解が重要。